

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	06204
----------	-------

1. 開設大学	県立広島大学	開催方法 (キャンパス・施設)	<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (広島キャンパス) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)			
2. 科目名	植物資源のあり方「細胞農業」から農と食の将来を考える					
	学問分野	番号	33	名称	農学	
3. 担当教員	荻田 信二郎 生物資源科学部 地域資源開発学科 教授					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和4年7月30日 (土) 9時00分 ~ 12時20分 (60分×3回)					
個別開講日	1回目 /	2回目 /	3回目 /	4回目 /	5回目 /	6回目 /
5. 募集定員	30 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>【講座概要】 「農」と「食」は、私たちが将来にわたって安定した生活を維持するために欠かせません。県立広島大学生物資源科学部地域資源開発学科では、今後の農業生産、食品開発プロセス、関連事業のマネジメントに必要な知識や実践力を学ぶことができます。本講座では、植物資源のあり方を、「細胞農業」をキーワードとしてコンセプトや最新事例を紹介しながら、受講生のみなさんと農と食の将来を考えていきます。 1限目 9:00-10:00, 2限目 10:10-11:10, 3限目 11:20-12:20 を以下の通り計画しています。</p> <p>【授業計画】 1限目：食料生産と農業について、現状と課題を解説します。 2限目：細胞農業（フード&アグリテック）について、詳細を紹介します。 *WEB アンケート機能などを活用して1-2限の内容とりまとめを行います。 3限目：農と食の将来展望について、受講生のみなさんとディスカッションを行うと共に、全体のとりまとめを行います。</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 あり・ <input checked="" type="checkbox"/> ない	① 最少開講人数 () 人 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7月8日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月9日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン(同時・録画)の使用ソフト、受講時の注意など ・SDGsの目標12. つくる責任 つかう責任を意識しておいてください。					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。
 コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン(同時・録画)へ変更になる場合があります。